



GLOBAL INFO

公益財団法人 豊田市国際交流協会情報誌

NO. 27

2013. 11. 1

TIA設立25周年記念講演会と「国際の日」関連イベントを開催しました!

今年は、TIAが設立されて25年という記念の年。1988年から四半世紀にわたり、支えてくださった方々に感謝の気持ちを込めて、「国際の日」関連イベントと併せ、設立25周年記念講演会を実施いたしました。

●講演会『世界に開かれた国際都市をめざして～私たちに求められること～』

TIAでは、設立の10月1日を2009年から「国際の日」と定め、市民の皆さまに国際について考えたり、触れたり、行動につなげたりしてもらえる催しを毎年行ってきました。本年は記念すべき25周年記念の節目に当たることから、トヨタ自動車株式会社名誉会長の張富士夫氏をお招きし、講演会を開催しました。

その中でも、私たち一人ひとりの胸襟を開いたお付き合いが、後々の地域や国全体の交流につながっていくこと、以心伝心よりも言葉に出してお互いの気持ちを伝え合うことが交流には大切であることなどが印象に残り、職員一同深く感じ入

りました。今後も、この地域の皆さまにとってより一層親しみと魅力を感じていただける国際交流協会となるよう努めてまいります。

御多忙の中、御講演いただきました張様、そして当日ご聴講いただきました約150人の皆さまに、心より感謝いたします。



●「国際の日」交流イベント

去る10月5日(土)・6日(日)にとよたグローバルスクエア(以下TGS)において「国際の日」交流イベントを実施し、2日間を通して延べ800人の市民の皆さまにご来場いただきました。今年は、体験型の催しが多く、「日本文化まるごと体験スペース」や「ピエロと遊ぼう! バルーンアートとフェイスペインティング」「タンザニアアートティンガティンガ体験」など、国籍・年齢等にかかわらず、色々な文化に触れられるコーナーが大人気でした。また、協力団体のあすてによる手づくりカレー販売や市内フェアトレード店anamの商品紹介・JICA中部に

よる海外ボランティア説明会など、地域で活躍する団体とのコラボレーション企画もあり、大変活発な国際交流の場となりました。

さらに、パネル展やブースを出して日頃の活動を紹介してくれたボランティアグループや団体、ステージを彩ってくれた演奏者の皆さまにも、華やかで充実した空間・時間を演出していただき、訪れた人々へのPRになりました。参画・参加・体験してくれた皆さま、また来年もお待ちしています!



オカリナ演奏



チャレンジアジアカンボジア



ブラジルの子どものダンス



ドイツ人奏者による尺八演奏



タンザニアのアート「ティンガティンガ」紹介&体験



ネパールの踊り



サンバパーカッション



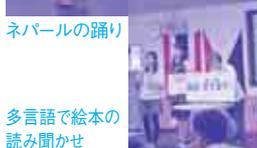
多言語紙芝居



ポルトガル語音楽劇



フラメンコの華麗な世界



多言語で絵本の読み聞かせ



ジョナルデー-SPI(イタリア×ドイツ)~欧州の魅力 JICA海外ボランティア説明会



軽食販売・フェアトレード紹介コーナー



日本文化まるごと体験スペース



ピエロと遊ぼう!子どもたち大集合!!



マダム・ヤンの皮から作る本格手作り餃子 フェイスペインティング



E-IFFお料理ブログパネル展示



皆さんからTIAへのメッセージ

まるごと異文化体験!~ブラジル文化体験講座を開講しました

6月22日から8月24日まで毎週土曜日の8回、ブラジル文化体験講座を開催しました。「言葉だけでなく、文化も体験できる講座」はTIAにとっても、初の試みでした。限られた回数で、参加者に分かりやすくブラジルの文化を伝え、ブラジルをより身近に感じてもらえる講座を目指しました。

8回の内3回はあいさつや旅行・買い物などの場面で使えるポルトガル語を学んだり、豊田市のブラジル人の状況を学んだりしました。

文化体験の一つ、ブラジル店舗ツアーでは、市内の3つのブラジル食材店へ行き、講座で学んだポルトガル語のフレーズや単語を駆使し、買い物を楽しみました。それぞれのお店で値段を比べながら、あまり見かけることのない食材などに参加者は興味津々でした。

他にも保見地区を拠点に活動するサンバチーム「サラダ・デ・サンバ」のサンバの演奏を聴き、

実際に楽器に触れたり、ダンスのレッスンを受けたりしました。講座の開講中に開催された豊田市コンサートホールでのブラジル音楽イベント「サンバ・カーニバル」にも参加しました。その日はバックステージを見たり、ワークショップを通してより深くブラジル音楽に触れることができました。

本格ブラジル料理作りでは、ブラジル食材店で購入した材料を使い、デザートを含めて4品作り、味付けはシンプルでも食べ応えのある家庭料理を満喫しました。

最終日は講座の総まとめとしてボサノバの生演奏を聴きながらのブラジリアンパーティーとなりました。言葉と文化の両方をバランスよく学べたと参加者の評価も高く、予想以上の反響がありました。

予告:後期のブラジル文化体験講座は12月7日(土)より開催します。(11月5日(火)10:00より受付開始)



ブラジル食材店でポルトガル語で買い物



ブラジルの家庭料理をいただきます!



サンバレッソン



ワークショップ「地球のごはん」



「てくてく農園」横江さんのお話

TIA国際理解教育セミナー

『夏休みに考えてみよう、幸せってどんなこと』を開催しました

第1回(8月17日)のワークショップ「地球のごはん」には、22人の親子にご参加いただき、世界の食の現状や問題点、自分たちにできることは何かなどを、愛知淑徳大学の学生と一緒に映像やクイズなどを交えて学びました。

参加した子どもたちは家族の食費が1週間1ドルの国があることや、日本の食事の原材料の多くが輸入に頼っていることに驚き、食べ物を無駄にしてはいけないことを再認識した様子でした。

第2回(8月24日)「映画を見て、話そう」には、50人の方にご参加いただきました。インドのラダックを舞台に、真の豊かさとは何かを問いつける映画「幸せの経済学」を鑑賞した後、市内旭

地区で「てくてく農園」を営み、映画の提唱する「ローカリゼーション」を実践している横江克也さんから、地域に根ざした暮らし方の素晴らしさや、大変なところなどをお聞きました。

「ローカリゼーション」と構えてしまうと、自分とは遠く離れたところの話で、実現不可能なように思えてしまいがちですが、自然体で、手の届く範囲で、そして楽しみながら、それを実践している横江さんのお話、皆さんうなずきながら聞き入っていました。

予告:次回の国際理解教育セミナーはフェアトレードをテーマに12月7日(土)に開催します。(11月19日(火)10:00より受付開始)

ナショナルデー

日曜日の午後2時から開催している各国を紹介するイベントです。人・文化・食・音楽など、いろいろな角度からその国の魅力をお伝えします。どなたでも気軽にご参加いただけます。講師として協力していただける方も随時募集中です。

今後の予定:11月3日「英国」豊田市少年少女合唱団/12月8日「英国」豊田市ジュニアオーケストラ/12月22日「ペルー」

第118回「ブラジル」7月21日

本場ブラジルのサンバ・チームに所属し、毎年欠かさずブラジルのカーニバルに参加している講師の森島さん。チームの構成やルール、カーニバルの採点方法など、参加者ならではの話をしていただきました。演奏者の夏目さんにはクィーカをはじめとする、いろいろな楽器の演奏と説明を丁寧に楽しく教えていただきました。お二人が上手く場を盛り上げてくれたため、座って聴いていた参加者はいつの間にか立ち上がり、演奏者とダンサーとなって、会場がサンバ色になりました。



第119回「ウクライナ」8月4日

民族衣装で登場した講師のカテリーナさん。ウクライナの民族楽器バンドウラを奏でる姿は、人魚を連想させ、透き通った美しい歌声をのせて会場を包み込み、まるで別世界にいるような、そんな気持ちにさせられた贅沢な時間でした。

公演中、日本語で楽器やそれぞれの曲の説明もありましたが、あまりの流暢さに参加者も驚いていました。



もっと聴いていたい、そんな素敵なナショナルデーとなりました。

第120回「中国」9月15日

公益財団法人あすてが4月に実施した「あすて地球緑化プロジェクト~砂漠防止のための中国植林活動」の活動報告をスタッフの石黒秀和さんにしていただきました。中国の環境問題や内モンゴルの現状と、それに対して行ってきた活動を、現地での写真を用いて分かりやすく紹介していただきました。一つひとつの内容に、深い意味と繋がりがあり、活動の意義が感じられる講演でした。

最後には内モンゴル産の特産物であるお茶と、ミルクで作ったお菓子の試食もあり、参加者には嬉しいサプライズとなりました。



「外国人災害サポートボランティア養成講座が 開催されました」

9月7日・21日の2日間、2人の講師を迎え、外国人災害サポートボランティア養成講座を開催しました。災害発生時に市役所内に設置される「外国人対策班」にボランティアが協力する、という状況のワークショップを中心とした内容で行いました。

外国人災害サポートボランティアは被災した外国人住民を言葉の面でサポートする目的で養成されており、災害時に与えられる情報を外国人住民の母語で伝えることにより、災害に関する情報をより的確に伝える役割を担っています。今回の講座では、災害時に様々な機関から出される日本語での情報を「外国人住民にとって本当に有益な情報だけ、誤解なく伝えるように洗練する」ことが重要であると最初に学びました。

受講生はその洗練作業を行う情報班と、避難所巡回のマネージメントを行う総務班に分かれ、訓練に臨みました。情報班には外国籍の受講生が入り、外国人の観点で『「電線」という日本語は分からないと思います』『「復旧」という表現は混乱するので、「今は使えません」、という方が分かりやすいです』などの意見を盛り込みながら作業を進めました。総務班は豊田市の職員も参加して、巡回ルートを設定する作業を進めました。

今回のワークショップではスムーズに作業を進めることができましたが、実際の災害時にはもっと条件が悪く、混乱していることでしょう。TIAは今後とも、このような活動を通して、外国人と防災について多くの人に理解・協力してもらえよう取り組み、もしもの時に備えていきたいと思えます。



外国人の視点、女性の視点等様々な観点で外国人に必要な情報を洗練します



避難所巡回の際の聞き取り練習。どんな言葉をかければよいのでしょうか

インターン生を受け入れました

9月1日より8日まで愛知淑徳大学人間情報学部3年生の藤井映美さんをインターン生として受け入れました。ALPHA日本語教室のボランティアでもある藤井さんには、日本語教室のお手伝いを中心に国際の日の準備、機関誌の取材などのTIA事業に携わってもらいました。

TIA主催の日本語教室だけでなく、ボランティアグループ日本語サロンの日本語教室へ参加したり、TIAがポルトガル

語支援員を派遣している保見地区のNPOが行う、子どもを対象とした学習支援の現場を見てもらいました。

1週間のインターンシップ研修のまとめとして「豊田市における日本語教室の在り方～わたしの提案」というレポートを書いてもらいました。大学生の一ボランティアという視点からの貴重な意見は、今後の事業の参考にしていきたいと思えます。

インフォメーション

Information

〈日本語教室のご案内〉

お知り合いの外国人住民の方にお知らせください！

●TIAにほんごひろば入門【会話クラス】

内 容) 講師・ボランティアと交流しながら日本語を学習

日 時) 平成26年1月10日～3月21日 毎週金曜日

午後1時半～3時または午後6時半～8時

申込み) TIAにて12月5日より受付

●TIAにほんごひろば入門【読み・書きクラス】

内 容) 講師・ボランティアと交流しながら日本語を学習

日 時) 平成26年1月9日～3月20日 毎週木曜日

午後1時半～3時または午後6時半～8時

申込み) TIAにて12月5日より受付

●TIAにほんごひろば入門【総合クラス】

内 容) 講師・ボランティアと交流しながら日本語を学習

日 時) 平成26年1月9日～3月20日 毎週木曜日

午後6時半～8時 ※夜間のみ開講

申込み) TIAにて12月5日より受付

●TIAにほんごひろば初級

内 容) 有資格者による日本語指導

日 時) 開講中～平成26年3月15日 毎週土曜日

午前9時半～12時

受講料) 10,000円/期 (テキスト代別)

申込み) 現在開講中のため、各クラスの空き状況についてはお問い合わせください

●日本語サロン

内 容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業

日 時) 開講中～2014年3月12日 毎週水曜日 午前10時～12時

受講料) 1,000円

レベル) 入門～上級クラス

申込み) 現在開講中のため、各クラスの空き状況についてはお問い合わせください

その他) 小さい子どもさんと一緒でも可

●ALPHA日本語教室

内 容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業

日 時) 平成26年1月19日～4月13日 毎週日曜日 午前10時半～12時半

受講料) 1,500円/期 (テキスト代別)

レベル) 入門～上級クラス

申込み) 1月19日 (日) 午前10時半より直接グループへ

〈賛助いただき、ありがとうございました!〉

(法人・団体会員のみ、受付順:2013年4月~9月末受付分)

(一社) 豊田青年会議所、あいち豊田農業協同組合、東豊工業(株)、(株)杉浦木型製作所、奥田工業(株)、(一社) 豊田加茂薬剤師会、光南工業(株)、協同組合豊田市商店街連盟、神星工機(株)、豊田共栄サービス(株)、神星工業(株)、全トヨタ労働組合連合会、三河印刷(株)、小島プレス工業(株)、(株)豊田スタジアム、(株)メイドー、(株)三州足助公社、(株)どんぐりの里いなぶ、学校法人日本赤十字学園日本赤十字豊田看護大学、三栄工業(株)、豊田商工会議所、日本精工(株)、学校法人安城学園、アイシン精機(株)、(株)豊田ほっとかん、(株)トヨタツーリストインターナショナル、トヨタ生活協同組合、(株)東海理化、豊田地区日韓親善協会、(株)FTS、豊田まちづくり(株)、シロキ工業(株)、西三北地区校長会、豊生ブレーキ工業(株)、(株)香恋の里、国際ソプロチミスト豊田、(株)ホテル豊田キャッスル、豊田化学工業(株)、学校法人桜花学園桜花学園大学、豊田信用金庫、オイスカ豊田推進協議会、ひまわりネットワーク(株)、(公財) 豊田市体育協会、(株)モダン装美、連合

愛知豊田地域協議会、(株)旭高原、豊田市鉄工団地協同組合 〈豊田西ロータリークラブ様からご寄附をいただきました〉

9月30日、豊田西ロータリークラブ様(佐藤仁功会長)から、TIAに10万円のご寄附をいただきました。ご寄附は2007年から今回で7回目となります。TIAではこのご寄附をグローバルスクエア内の「日本語教材リソースコーナー」の日本語学習関連の教材の購入に充てており、今までに約300冊の教材を購入させていただきました。リソースコーナーは日本語を学ぶ外国人住民や、日本語を教えるボランティアの皆さんに日々利用していただいています。



多文化の窓

Meet The World

ボランティアグループ紹介

TIAでは、現在12のボランティアグループが活動していますが、今年新たに2つのグループがTIAで活動を始めました。その1つ、『日本語教室CSN』の活動を紹介します。

『日本語教室CSN』(日本の学校に通っていない外国人の子どもの学習支援 活動日:火曜日~土曜日 10:00~15:00)

日本語教室CSNは保見地区で活動するNPO法人トルシーダの行う『定住外国人の子どもの就学支援事業』の一部です。主に不登校の子どもや日本に来たばかりの子どもを受け入れ、日本語や学校の教科指導を行っています。活動の中心は保見地区ですが、近郊の子ども達も参加しています。また、子どもだけでなく大人にも日本語教育を行っており、とても活動の幅が広い団体です。

TIAで活動を始めたのは、自宅から保見地区までの距離が遠い子が通いやすいようにするためだそうです。受験のために勉強したい子も通っています。保見地区の教室には、来日直前で日本語でのコミュニケーションをとることが難しかったり、日本の学校に慣れていない子どもたちが通っています。

子どもたちは問題に苦戦しながらも指導者(事業の中で、無償のボランティアさんと、有償のスタッフを分けています)の方々に教えてもらいながら一所懸命取り組んでいました。中

には、終了時間を過ぎてからも熱心に、わからない問題について質問をしている子もいました。

代表の伊東さんは子ども達が1つ1つの成功体験を通して自信を持てるようになって欲しいと願い、活動に取り組んでいます。トルシーダでの活動を通して子どもたちがたくさん自信をつけて次のステップへ踏み出して欲しいです。(トルシーダとはポルトガル語で「応援」という意味です)



*この記事は、インターンの藤井映美さんが担当しました。グローバルインフォ編集ボランティアは随時募集しています!

豊田市外国人登録者数の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	5,241	39.6
中国	2,770	20.9
韓国又は朝鮮	1,371	10.3
フィリピン	1,277	9.6
ペルー	678	5.1
タイ	356	2.7
ベトナム	335	2.5
インドネシア	314	2.4
その他60カ国	905	6.8
総数(68カ国)	13,247	100

豊田市総人口	442,679
外国人登録者数の割合(%)	2.99

2013年10月1日現在豊田市調べ

////// 編集後記 //////////////

9/1~9/8までのインターンシップ研修中にグローバルインフォの記事を1つ任せさせていただきました。取材記事を書くのは初めてのことで緊張しましたが、取材を通して貴重なお話を聞くことができたので、とてもいい経験になりました。その他にも様々な経験をさせていただきました。研修を通して、TIAの素晴らしさが今よりさらにたくさんの方に伝わって欲しいと感じました。ぜひTIAに足を運んで素晴らしさを実感していただきたいです。(F)

TIA(産業文化センター3F)

2013年11月1日発行 (3,000部季刊)
 編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)
 〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F
 TEL (0565) 33-5931 FAX (0565) 33-5950
 E-mail: tia@hm.aitai.ne.jp <月曜休館>
 [ホームページ] http://www.tia.toyota.aichi.jp/